

株式会社 **山下設計**

東京都中央区



エコ・アイス



水蓄熱

環境配慮と省コストを実現できるモデルケースが多数



つくば市庁舎



川崎市立井田病院

株式会社山下設計は、1928年の創立以来、80年以上にわたり建築・都市・環境の未来を切り開くプロフェッショナルとして、国内にとどまらず海外まで、あらゆる分野に至る数多くの作品を世に送り出してきた。そして、設計を中心に企画、コンサルティング、マネジメント業務にも視野を広げる組織設計事務所である。

近年、組織設計事務所の中ではいち早く環境建築研究室を設置し、環境要素技術の融合、デザインとコスト、環境配慮の balan

スなどについて研究を重ね、北海道洞爺湖サミット国際メディアセンター、立川市庁舎、愛地球博記念公園地球市民交流センターなどにおいて成果をあげている。

「蓄熱」への取り組みは、73年竣工のNHK放送センターに始まり、その完成度は高く評価されている。当時最大の蓄熱槽は、非常時の備蓄水としても使用可能なコミュニティタンクとして構想され、現在でもエネルギーを供給し続けている。

最近では、ヒートポンプ・蓄熱システムを積極的に採用し、つくば市新庁舎や川崎市立井田病院のほか、幅広い分野で省エネルギーに貢献した施設づくりを推進している。これらの事例は環境配慮と省コストを実現するモデルケースとして、大きな注目を集めている。

主な蓄熱システム導入実績

浜松赤十字病院 2007年

エコ・アイス(セントラル) 熱源機:空冷ヒートポンプチラー
124kW×2基
蓄熱槽:16m²×2基

滋賀シティプレス蛸殻町 2009年

エコ・アイス(セントラル) 熱源機:ユニット型水蓄熱チラー
336kW×1基
水蓄熱槽:45m²×1基

つくば市庁舎 2010年

エコ・アイス(セントラル) 熱源機:空冷ヒートポンプチラー
270kW×1基
水蓄熱槽:48m²×1基

立川市庁舎 2010年

エコ・アイス(セントラル) 熱源機:空冷ヒートポンプチラー
183kW×1基
水蓄熱槽:17m²×1基

川崎市立井田病院 2015年竣工予定

水蓄熱空調システム 熱源機:空冷ヒートポンプチラー
492kW×1基
水蓄熱槽:900m²×1基